

滋賀県立近江富士花緑公園 木育拠点施設 愛称募集要領

1. 趣旨

滋賀県では令和5年4月に『つなぐ「しが木育」(※1) 指針』を策定し、あらゆる世代が木とふれあうことによって、暮らしと森と琵琶湖のつながりを理解し、豊かな心を育む取組を進めています。

この取組の一環として、野洲市にある滋賀県立近江富士花緑公園内の「森林のわくわく学習館」を改修し、豊かな自然環境を活かした滋賀らしい木育拠点施設として令和7年(2025年)春にリニューアルオープンします。

この新しい施設が多くの方に親しみを持って利用していただけるよう、愛称を募集します。

※1 「しが木育」: 子どもから大人まであらゆる世代が、木とふれあい、木に学び、木と生活することにより、暮らしと森と琵琶湖のつながりを理解し、豊かな心を育むことを推進する滋賀県の取組

2. 愛称を募集する木育拠点施設の特徴

- ・ びわ湖材(※2)をふんだんに使った木の空間の中で、木のおもちゃや遊具とふれあえる
- ・ 木のおもちゃ遊びや木工体験を通して、乳幼児から小学生程度までの児童が、年齢に応じて自然とのつながりを楽しく学ぶことができる
- ・ 赤ちゃん専用の遊び場や授乳室・調乳室などを備え、乳幼児の来館にも配慮
- ・ 周辺には自然豊かな森が広がり、連動した学びができる
- ・ 県内各地に「しが木育」を発信する拠点としての機能

※2 「びわ湖材」: 合法性と滋賀県産が証明された木材

3. 募集期間

令和6年8月8日(木)～令和6年9月20日(金)

4. 愛称の選定基準

- ・ 豊かな自然環境を活かした、滋賀らしい木育拠点施設がイメージできるもの
- ・ 子どもの創造性や遊び心を引き出すもの
- ・ 幅広い世代に親しまれ、覚えやすく、印象に残るもの
- ・ 自身が創作した未発表のもので、他の名称や商標などに類似していないもの

5. 応募資格

どなたでも応募していただけますが、一人2点までとします。(応募1件につき愛称1点)

6. 応募の方法

- (1) しがネット受付サービス（令和6年9月20日（金）23:59まで）

URL：<https://ttzk.graffer.jp/pref-shiga/smart-apply/surveys/0103867954253483145>

- (2) 郵送（当日消印有効）

官製はがきに下記①～⑧の項目を記入して、以下の宛先に郵送してください。

＜記入項目＞ ①施設の愛称 ②愛称の説明（愛称に込めた思い、意図を簡潔に）
③木育拠点施設でやってほしいイベント、期待すること（任意） ④応募者の氏名・
ふりがな ⑤年代 ⑥住所 ⑦連絡先（電話番号） ⑧メールアドレス（任意）

＜送付先＞〒520-8577 滋賀県大津市京町4-1-1

滋賀県琵琶湖環境部 びわ湖材流通推進課 びわ湖材利用係

7. 選考方法

- (1) 応募作品については、選定基準に基づいているかを確認し、不適切な作品については選外とします。
- (2) 県が設置する愛称選考会議において決定します。

8. 発表・特典

- ・採用作品の決定は、令和6年10月中に本人に通知するとともに、ホームページへの掲載や報道機関等を通じて公表する予定です。
- ・採用された方には、当該施設の年間パスポート（大人・子ども 各1枚）を贈呈予定です。

9. 留意事項

- ・応募にかかる費用は応募者の負担とします。
- ・応募者が未成年の場合は、保護者の同意のうえ応募ください。
- ・採用された愛称は、滋賀県立近江富士花緑公園内の木育拠点施設の愛称となるほか、ホームページやSNS、印刷物等様々な形で活用します。
- ・採用された愛称にかかる一切の権利は滋賀県に帰属します。
- ・今回の応募に関して滋賀県が取得した個人情報は、当該募集事業以外に使用しません。

10. お問い合わせ

〒520-8577 滋賀県大津市京町4-1-1

滋賀県琵琶湖環境部 びわ湖材流通推進課 びわ湖材利用係

TEL：077-528-3915

E-Mail：dj02@pref.shiga.lg.jp



↑ 応募はこちらから
（しがネット受付サービス）